

## 第2回「自動車運送事業に係る交通事故対策検討会」 議事概要

【日時】平成29年1月31日（火）15:00～17:00

【場所】中央合同庁舎3号館11階 特別会議室

【出席者】相川委員、安宅委員、石川委員、榎元委員、小野委員、勝又委員、児島委員、酒井委員、下光委員、高柳委員、西田委員、橋本（昭）委員、橋本（良）委員、堀野委員、山本委員、小菅オブザーバー、永嶋オブザーバー、藪オブザーバー、山川オブザーバー

### 【議事概要】

#### ■平成27年交通事故の傾向分析及び年報のとりまとめ（資料1～3参照）

- 各業態で事故全体の類型と死亡事故のタイプの傾向が異なる場合があり、この違いを認識して分析していくことが有効と考える。また、事故件数等が減少している（上手くいっている）場合の要因についても調べる必要があるのではないかと。
- 統計資料自体が事故対策を講じる上で有効な資料となるので、各図表から読み取れる特徴があれば、統計資料内の説明文に具体的に記載して頂きたい。
- 報告書を公表する際には、各報告書分冊の位置付けを整理の上、明確にして頂きたい。また、資料3中の車両故障の定義については、道路運送車両法の規定に従い詳細に記載してはどうか。
- タクシーの事故による死者数が増加しており、また、タクシー運転者の平均年齢が高いことを考えると、タクシーの高齢運転者に対する対策についても検討すべきではないかと。
- タクシー運転者の平均年齢の高さは以前から指摘されているところである。団塊の世代の高齢化により事故発生運転者の平均年齢が高くなってきているとも考えられる。

#### ■特定テーマ「マクロ・ミクロ分析に基づいた、具体的かつ効果的な交通安全対策」について（資料4参照）

- 人との事故、中でも歩行者の横断中の事故が多いという傾向は、自家用自動車も同じ。自家用自動車と比較し、事業用ならではの特徴を掘り下げていくことも重要ではないかと。また、資料2によれば、トラックにおける飲酒運転事故の件数が増加しているが、これらは事業形態や事業規模等業界の実態を把握できれば、ミクロ分析を行わなくても対策を検討できるのではないかと。
- 「左折時の事故の大部分は自転車巻き込み」等トラックの事故の傾向については、全日本トラック協会も既に把握し、教育に取り入れているところ。教育では、単に「気をつけましょう」ではなく、より具体的に焦点を絞ることができれば効果的である。事故統計は対策を講じる上で大変参考となるが、事業者がうまく活用するためには、より具体的な対策を打ち出すことが重要である。

- 運送事業者の運転者に対して行う指導及び監督の指針（告示）の改正等については、平成29年度のNASVAの運行管理者向けテキストに反映すべく作業中であり、間に合えば事故分析結果も反映させたい。
- トラックの事故には、左折時には事業用自動車より速度の高い自転車と、右折時には逆に速度の低い歩行者とぶつかるという傾向がある。このように、運転者にとって右左折時で注意すべき点が異なる等についても教育することが重要である。
- 平成27年は貸切バスの事故件数、特に「追突」が減少しているが、この減少要因を分析することも有益ではないか。
- 資料2によれば、トラックの事故件数は7～8 t未満のトラックが最も多い。可能であれば、このような点も分析していただきたい。
- 貸切バスの追突事故件数が減少しているのは、衝突被害軽減ブレーキの普及が要因ではないか。
- 飲酒運転による事故については、アルコール依存症との関連等も分析できれば有益ではないか。
- 統計データの扱いとして、例えば、危険認知度速度別事故件数は、速度域ごとの件数ではなく、各速度域以下の累積件数を使った方がわかりやすいのではないか。
- 人对車両事故の削減のためには、歩行者側の認識も調査する等より踏み込んで分析する必要があるのではないか。
- ハード面の対策の検討も含め、人、車、走行環境、マネジメントの4Mのコンセプトに基づいて対策の検討を行っていただきたい。また、事故車両についてドライブレコーダーの装着状況等の情報も有効な分析材料となるため、把握できるよう検討いただきたい。また、道路の車線数や信号有無等で事故状況が異なることから、分析においては、道路の種類の詳細化等も視野に入れていただきたい。

- 「旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」の改正概要の報告及び「貸切バス運転者に対して行う指導及び監督の改正検討ワーキンググループ」における各マニュアルの策定状況について（資料5～9参照）
- ドライブレコーダーの活用マニュアルについては、10年以上前からドライブレコーダーを活用しているバス事業者もいるため、そのような実態を踏まえ、よりよいものを作っていただきたい。

以 上